



追々東十五白（？）曜也例刻（？）右之法（？）
 孫翁負多（？）甲ノ（？）也（？）議（？）長之命（？）
 術（？）乃（？）自（？）知（？）也（？）

四月九日
 松本藩書記官

長之余（？）依（？）及（？）能（？）付（？）也（？）
 右（？）一（？）能（？）七（？）日（？）御（？）下（？）尚（？）於（？）成（？）為（？）自（？）議（？）

行政裁判法
 許願法



行政裁判法

大隈

114
A2691



行政裁判法

第一章

行政裁判院組織

第一條

行政裁判院之設於東京

置

第二條 行政裁判院ニ院長一人及

評定官ヲ置ク評定官ノ員數ハ勅

令ヲ以テ之ヲ定ム

第三條 院長、勅任トス 評定官

勅任又ハ奏任トス

院長及評定官ハ内閣ノ奏薦ニ依

リ任命セラレ、モトス

第四條 院長及評定官ハ衆議院議
員又ハ府縣郡市町村議會ノ議員
若クハ參事會員タルコトヲ得ル

第五條 院長及評定官ハ内閣ヨリ

理由ヲ具シテ上奏スルニ非サレ

ハ其職ヲ罷免シ又ハ轉職セシメ

若クハ非職ト為スコトヲ得ル

第六條 院長ハ行政裁判院ノ事務

ヲ總理シ自ラ裁判長ト爲リ若ク

ハ評定官ニ裁判長ヲ命ス

院長故障アルトキハ評定官中官

等最モ高キ者之ヲ代理ス

第七條

行政裁判院ノ裁判ハ裁判

長ヲ併セ評定官五人以上ノ列席

ヲ要ス但列席ノ人負ハ奇數ニ限

ルヘシ

議決ハ過半數ニ依ル

第八條 院長又ハ評定官ハ左ノ場

合ニ於テ評議及議決ニ加ハルコトヲ得ス

一 裁判スヘキ事件自己又ハ父母

兄弟姉妹若クハ妻子ノ身上ニ

関スルトキ

二 裁判スヘキ事件一私人ノ資格

ヲ以テ意見ヲ述ハタルモ、又

ハ理事者代理者若クハ職務外

ノ地位ニ於テ取扱ヒタルモノニ

関スルトキ

三裁判スヘキ事件行政官タルノ

資格ヲ以テ其事件ノ處分又ハ

裁決ニ參與シタルモノニ関ス

ルトキ

評議及議決ニ加ハルコトヲ得サ

ル事由ノ有無ニ就テハ行政裁判

院ハ本人ヲ回避セシメ之ヲ議決

スヘシ

第九條 行政裁判院ニ書記ヲ置ク

其負數及職務ハ勅令ヲ以テ之ヲ

定ム

書記ハ行政裁判院長之ヲ判任ス

第十條 行政裁判院ノ處務規程ハ
勅令ヲ以テ之ヲ定ム

第十一條 行政訴訟、代人又は辯
護人タルコトヲ得ルハ行政裁判
院ノ認許シタル辯護士ニ限ル但
行政裁判院ハ何時ニテモ其認許
ヲ取消スコトヲ得

第二章 行政裁判院権限

第十二條 行政裁判院は法律ニ依

リ行政裁判院ニ出訴ヲ許シタル

事件ヲ審判ス

第十三條 行政廳ト一個人トノ間

ニ起リタル通常民事ニ関スル訴
訟ハ行政裁判院ノ管轄ニ屬セス

第十四條

行政裁判院ハ行政官吏

ニ對スル損害要償ノ訴訟ヲ受理
セス

行政官吏ニ對シ損害要償ノ訴訟
ヲ通常裁判所ニ提起セントスル
者ハ先ツ行政裁判院ニ出訴シテ
其處分ノ越權ナルヤ又ハ法律勅
令ニ掲ケタル責任ニ屬スル職務
上ノ處分ヲ怠リタルヤ否ノ判決
ヲ受クヘシ

第十五條

行政訴訟ハ法律ニ特別

ノ規定アルモノヲ除ク外訴訟法
ニ依リ地方上級行政廳ノ裁決ヲ
經タル後ニ非サレハ之ヲ提起ス
ルコトヲ得ス

各省大臣ノ處分又ハ内閣直轄官
廳又ハ地方上級行政廳ノ處分ニ
對シテハ直ニ行政訴訟ヲ提起ス
ルコトヲ得
各省又ハ内閣ニ訴願ヲ為シタル

トキハ行政訴訟ヲ提起スルコト
ヲ得ス

第十六條 行政廳、行政裁判院、
判決ノ旨ニ従ヒ直ニ相當ノ處分
ヲ爲スヘシ

第十七條 行政裁判院ノ裁判ニ對
シテハ再ヒ出訴スルコトヲ得ス

第十八條 行政訴訟又ハ民事訴訟
ヲ許シタル場合ヲ除ク外行政上
ノ處分ニ對シテハ單ニ訴願ヲ為
スコトヲ得

第十九條 行政裁判院ハ其権限ニ

関シテハ自ラ之ヲ決定ス

通常裁判所ト行政廳又ハ行政裁

判院ト、間ニ起ル権限ノ爭議ハ

権限裁判所ニ於テ之ヲ裁判ス

第二十條 行政裁判院ノ判決ノ執
行ハ通常裁判所ニ囑托スルコト
ヲ得

第三章 行政訴訟手續

第二十一條 行政訴訟ハ行政廳ニ

於テ處分書若クハ裁決書ヲ交付

シ又ハ告知シタル日ヨリ六十日

以内ニ提起スヘシ六十日ヲ経過

シタルトキハ行政訴訟ヲ為スコ

トヲ得ス但法律ニ特別ノ規定

ルモノハ此限ニ在ラス

訴訟提起ノ日限其他此法律ニ依

リ行政裁判院ノ指定スル日限ノ計

算並ニ天災事變ノ為メ遷延シタ
ル期限ニ関シテハ民事訴訟ノ規
定ヲ適用ス

第二十二條 行政訴訟ハ法律ニ特
別ノ規定アルモノヲ除ク外行政
廳ノ處分又ハ裁決ノ執行ヲ停止
セズ但行政廳及行政裁判院ハ其
職權ニ依リ又ハ原告ノ願ニ依リ
必要ト認ムルトキハ其處分又ハ
裁決ノ執行ヲ停止スルコトヲ得

第二十三條 行政訴訟ハ文書ヲ以

テ行政裁判院ニ提起スヘシ

法律上法人ト認メタル團體若ク

ハ會社ハ其名ヲ以テ行政訴訟ヲ

提起スルコトヲ得

第二十四條 行政訴狀ハ左ノ事項

ヲ記載シ原告人署名捺印スヘシ

一 原告人ノ住所身分職業年齒

二 被告ノ行政廳又ハ其他ノ被告

人

三 要求ノ事件及其理由

四 立證

五 年月日

行政訴狀ニハ其經歷レタル訴願

書裁決書並ニ證據書類ヲ添フヘ

第二十五條 行政訴狀ハ被告人ニ
送付スル為メニ必要文書ノ副本
ヲ添フヘシ

シ

第二十六條

行政裁判院ハ原告ノ

訴状ニ就テ審査シ若シ法律上行

政訴訟ヲ提起スヘカラサルモノ

ナルカ又ハ法律上ノ手續ニ違背

スルモノナルトキハ其理由ヲ付

シタル裁決書ヲ以テ之ヲ却下ス

ヘシ

其訴状ノ方式ヲ缺クニ止マルモ

ノハ之ヲ改正セシムル為メ期限

ヲ指定シテ還付スヘシ

第二十七條 行政裁判院ニ於テ訴狀

ヲ受理シタルトキハ其副本ヲ被告

人ニ送付シ相當ノ期限ヲ指定シテ

答辯書ヲ差出サシムヘシ

答辯書ハ原告人ニ送付スル為メ必

要文書ノ副本ヲ添フヘシ

第二十八條 行政裁判院ハ必要ナリ
ト認ムルトキハ其期限ヲ指定シテ
原告被告交互ニ辨駁書及再度ノ答
辨書ヲ差出サレムヘシ

第二十九條 行政裁判院ハ 訴狀及答

辨書ノ 附屬文書ノ 副本ヲ 原告被告

交互ニ 送付スル 代リニ 院存ニ 於テ

之ヲ 閲覧セシムルコトヲ 得

第三十條 行政裁判院ハ訴訟審問
中其事件ノ利害ニ關係アル第三
者ヲ訴訟ニ加ハシメ又ハ第三
者ノ願ニ依リ訴訟ニ加ハルコト
ヲ許可スルヲ得
前項ノ場合ニ於テハ行政裁判院
ノ判決ハ第三者ニ對シテモ亦其
効力ヲ有ス

第三十一条 原告被告及第三者

行政裁判院ニ於テ認許シタル辨

護士ヲ用キテ代人ヲラシムルコ

トヲ得

行政廳ニ其官吏又ハ其申立ニ依

リ主務大臣ヨリ命シタル委員ヲ

シテ代理ヲ為サシムルコトヲ得

代人其他官吏又ハ委員ニ委任状

ヲ以テ其部理代人タルコトヲ證

明セシ

第三十二條 行政裁判院に豫メ指
定シタル期日に於テ原告被告及
第三者ヲ呼出シテ審廷ヲ開キ口
頭審問ヲ為スヘシ
原告被告及第三者ニ於テ口頭審
問ヲ為スコトヲ望ムサル旨ヲ申
立タル場合ニ於テハ行政裁判院
ハ文書ニ依テ直ニ判決ヲ為スコ
トヲ得

第三十三條 審廷ニ於テハ原告被
告及第三者ノ辨明ヲ聽クヘシ
審廷ニ於テハ裁判長ノ許可ヲ得
タル者ヨリ順次發言スヘシ
原告被告及第三者ハ事實上及法
律上ノ點ニ就キ文書ニ盡ササル
所ヲ補足シ又ハ誤謬ヲ更正シ若
シ新シク證據ヲ提出シ及證書ヲ提
示スルコトヲ得

第三十四條 主務大臣ハ必要ト認

ムル場合ニ於テハ公益ヲ辯護ス

ル為メ委員ヲ命ジ審廷ニ差出ス

コトヲ得

行政裁判院ハ判決ヲ為ス前ニ委

員ヲシテ意見ヲ陳述セシムヘシ

第三十五條 審廷ハ之ヲ公闕セス

第三十六條 行政裁判院ハ原告被告及第三者ニ出廷ヲ命シ並ニ必要ト認ムル證憑ヲ徵シ證人及鑑定人ヲ呼出シ審問ニ應シ證明及鑑定ヲ為サシムルコトヲ得
證人又ハ鑑定人トシテ審問ニ應シ證明及鑑定ヲ為スヘキ義務ニ關シテハ民事訴訟ノ規定ヲ適用ス其義務ヲ盡サル場合ニ於テ處分スヘキ科罰ハ行政裁判院自

ラ之ヲ判決ス
行政裁判院ハ口頭審問ニ於テ舉證
ノ手續ヲ為シ又ハ評定官ニ委任シ
若クハ通常裁判所又ハ行政廳ニ囑
託シテ之カ調査ヲ為サシムルコト
ヲ得

第三十七條 行政裁判院ニ於テ審
問中ノ事件ニ関シ民事上ノ訴訟
起ルコトアリテ通常裁判ノ確定
ヲ待ツノ必要アリト認ムルトキ
ハ其審判ヲ中止スルコトヲ得

第三十八條 審問手續ニ關スル故
障ノ申立ハ行政裁判院自ラ之ヲ
判決ス

第三十九條 呼出ノ期日ニ於テ原告若クハ被告若クハ第三者出廷セサルコトアルモ行政裁判院ハ其審判ヲ中止セス
原告被告及第三者共ニ出廷セサルトキハ行政裁判院ハ審問ヲ行ハス直ニ判決ヲ為スコトヲ得

第四十條 裁判宣告書ハ理由ヲ付
シ裁判長評定官及書記之ニ署名
捺印シ其謄本ニ行政裁判院ノ印
章ヲ捺シ之ヲ原告被告及第三者
ニ下付スヘシ
行政訴訟ノ文書ニハ訴訟用印紙
ヲ貼用スルヲ要セス

第四十一條 行政訴訟手續ニ関シ
安法律ニ規定ナキモハ行政裁
判院ノ定ムル所ニ依リ民事訴訟
ニ関スル規定ヲ適用スルコトヲ
得

第四章 附則

第四十二條 本法第八年 月

日ヨリ施行ス

第四十三條 第十九條第二項ノ權

限爭議ハ權限裁判所ヲ設クル迄

ノ間樞密院ニ於テ之ヲ裁定セシ

△

第四十四條

行政裁判ニ関スル條

前ノ法律規則ニシテ其法律ト作

成スルモノハ其法律施行ノ日ヨ

リ廢止ス

第四十五條 安法律施行ノ前既ニ
行政訴訟トシテ受理ニ審理中ニ
係ルモノハ仍従前ノ成規ニ依リ
處分スヘシ

第四十六條 第二十一條第一項ニ
定メタル出訴期限ハ其法律施行
ノ前各省大臣ノ處分又ハ内閣直
轄官廳又ハ地方上級行政廳ノ處
分ヲ受ケタル者並ニ請願規則ニ
依リ主務大臣ノ指令又ハ内閣直
轄官廳又ハ地方上級行政廳ノ指
令ヲ受ケタル者ニ對シテハ其法
律施行ノ日ヨリ之ヲ起メス
請願規則ニ依リ内閣ノ裁令ヲ經

得ス
タルモノハ更ニ出訴スルコトヲ

